

【県内延べ389～390例目】（クラスター5事例目）

県内延べ368例目の接触者調査として、鈴鹿市内の老人介護施設の入所者について、検査した結果、下表のとおり、2名の陽性が確認されました。

クラスター5事例目の老人介護施設で、これまでに陽性が確認されたのは14名となりました。（職員1名：368例目／入所者13名：370例目～380例目、389例目、390例目）

例目	年代	性別	居住地	職業	発熱等の症状・経過（8月中旬以降）
389	50代	男性	鈴鹿市	無職	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8/30 検体採取、陰性を確認 ・ 9/2 発熱 37℃台 ・ 9/3 検体採取 陽性判明
390	80代	女性	鈴鹿市	無職	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8/30 検体採取 陰性を確認 ・ 9/2 発熱 36℃台 ・ 9/3 検体採取 陽性判明

・ 発症日及び症状・経過について

もともと持病をお持ちの方が多く、発症している症状が新型コロナウイルス感染症の症状か持病に伴うものかの判別が難しいため、「発熱等の症状（8月中旬以降）」の記載としています。

・ 行動歴等について

老人介護施設に入所していることから、368例目以外には感染源の可能性のある者との接触歴はありません。また、感染拡大のおそれのある行動歴は確認されていません。

・ 接触者調査について

クラスターとして別途報告していきます。